

平成28年5月18日

リコール対象製品による重大製品事故が多発しています
－平成27年度 リコール対象製品に関する重大製品事故について－

消費生活用製品安全法に基づき、消費者庁が平成27年度中に事業者から報告を受けた重大製品事故（885件）のうち、リコール対象製品に関する報告が以下のとおり100件ありました。

リコール対象製品を使い続けると、事故を引き起こすおそれがあり、大変危険です。対象製品をお持ちでないか確認し、お持ちの方は、直ちに使用を中止し、事業者に連絡しましょう。

リコール対象製品は、消費者庁「リコール情報サイト」(<http://www.recall.go.jp/>)で確認できます。

1. 平成27年度の事故件数

消費者庁では、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき、製造・輸入事業者から、消費生活用製品（※1）の重大製品事故（※2）の報告を受けています。

平成27年度中に事業者から報告を受けた重大製品事故885件のうち、リコール（回収、無償修理等）の対象製品に関する件数（※3）は、100件でした。

（平成26年度：報告件数892件のうち、リコール対象製品122件）

（※1）一般消費者の生活の用に供される製品（自動車、医薬品、食品等、他の法令で安全規制が設けられているものを除く。）。

（※2）消費生活用製品の使用に伴い生じた製品事故であって、死亡、負傷又は疾病（治療に要する期間が30日以上のもの）、後遺障害、一酸化炭素中毒又は火災に該当するもの。

（※3）リコールを開始する契機となった事故、リコールの対象型式であるが、調査中であってリコールと同一原因であるか判明しない事故を含む。下記以降の表において同じ。

なお、リコール対象の重大製品事故における被害状況及び事故件数は、表1のとおりです。「火災及び死亡」事故が1件、「火災及び軽傷」事故が7件、火災のみの事故が84件、重傷のみの事故が8件発生しています。「火災及び重傷」の事故はありませんでした。

表1 リコール対象の重大製品事故における被害状況及び事故件数

被害状況	件数
火災及び死亡	1件
火災及び重傷	0件
火災及び軽傷	7件
火災のみ	84件
重傷のみ	8件
合計	100件

2. 品目別の事故件数

平成27年度に報告されたリコール対象の重大製品事故のうち、件数の多い品目(上位5位まで)は表2のとおりです。最も件数が多かったのは、ノートパソコン用バッテリーパックの16件、次いで、電気ストーブ(電気温風機を含む。)の13件でした。

表2 品目別事故件数

製品名		件数
①	ノートパソコン用バッテリーパック	16件
②	電気ストーブ(※1)	13件
③	石油給湯機(※2)	7件
	電子レンジ	7件
⑤	ガストーチ	6件
	電気洗濯機(※3)	6件
	電気こんろ	6件

(※1)電気温風機を含む。

(※2)石油給湯機付ふろがまを含む。

(※3)電気洗濯乾燥機を含む。

3. 個別製品の事故件数

平成27年度に報告されたリコール対象の重大製品事故のうち、事故件数の多い個別製品(上位5位まで)は、表3のとおりです。

最も件数が多かったのは、パナソニック株式会社が製造したノートパソコン用バッテリーパック(「ノートパソコン」として公表。)の11件でした(うち、6件は事務所等で発生。)

表3 個別製品の事故件数(※1)

	事業者名	製品名	件数	
			平成27年度	平成22年度以降の累計
①	パナソニック株式会社	ノートパソコン用バッテリーパック(「ノートパソコン」として公表。)	11件	27件
②	燦坤(サンクン)日本電器株式会社	電気ストーブ	6件(※2)	20件(※2)
	株式会社旭製作所(岩谷産業株式会社ブランド)	ガストーチ	6件	9件
④	株式会社トップランド(株式会社セブン-イレブン・ジャパンブランド)	リチウム電池内蔵充電器(スマートフォン用)	4件	11件
⑤	株式会社長府製作所	石油ふろがま	3件	24件
	三洋ハイアール株式会社(現ハイアールジャパンセールス株式会社)	電気洗濯機	3件	24件
	日立熱器具株式会社(現日立アプライアンス株式会社)	電気こんろ	3件	17件

- (※1) 個別製品のリコール情報の詳細は、別紙参照。
(※2) 当該事業者が輸入し、他事業者が販売した製品の事故を含む。

4. 消費者の皆様へ

リコール対象製品を使い続けると、事故を引き起こすおそれがあり、大変危険です。対象製品をお持ちでないか確認し、お持ちの方は、直ちに使用を中止し、事業者に連絡しましょう。

リコール対象製品は、消費者庁「リコール情報サイト」(<http://www.recall.go.jp/>)で確認できます。

(本発表資料の問合せ先)	消費者庁消費者安全課
(製品事故情報担当)	担 当：木原、平野、清重
	電 話：03-3507-9204 (直通)
	F A X：03-3507-9290

(別紙) 主なリコール対象製品の詳細

※以下の案件の件数には、リコールを開始する契機となった事故、リコールの対象型式であるが、調査中であって、リコールと同一原因であるか判明しない事故を含みます。

1. ノートパソコン用バッテリーパック（「ノートパソコン」として公表。）
（パナソニック株式会社（法人番号5120001158218）が製造したもの）
※平成27年度報告：11件（うち、6件は事務所等で発生。）

① 2014年（平成26年）5月28日からリコールを開始したもの（10件）

【リコール実施状況】

2014年（平成26年）5月28日から無償製品交換を実施
同年11月13日から対象を拡大
回収率：87.8%（2016年5月9日時点）

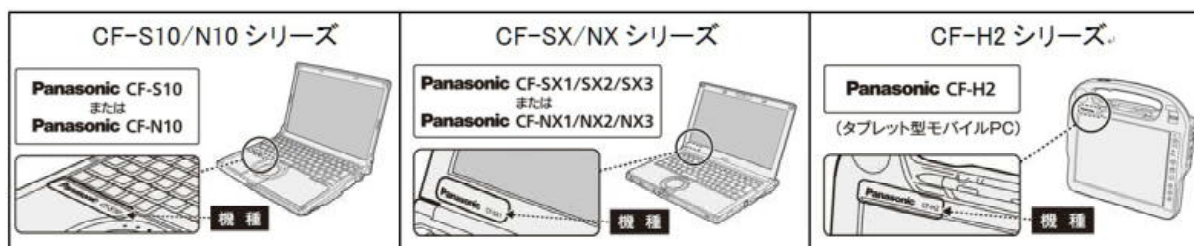
【リコール対象製品】

製品名：ノートパソコン用バッテリーパック
事故事象：ノートパソコンのバッテリーパックの製造上の不具合により、バッテリーセルが異常発熱し、出火に至るおそれがあります。

社告日	品番	製造期間	対象個数
2014年5月28日	CF-VZSU60AJS CF-VZSU61AJS CF-VZSU64AJS	2011年4月 ～ 2011年7月	43,140
2014年11月13日 (追加)	CF-VZSU60AJS CF-VZSU61AJS CF-VZSU64AJS CF-VZSU75JS CF-VZSU76JS CF-VZSU78JS CF-VZSU79JS CF-VZSU53AJS	2011年7月 ～ 2012年9月	165,836
合計			208,976

<対象製品の確認方法>

1) パソコンの機種の確認方法



2) バッテリーパックの品番とロット記号の確認方法

CF-S10/N10 シリーズ		CF-SX/NX シリーズ				CF-H2 シリーズ					
品番	Panasonic 品番 CF-VZSU61AJS バッテリーパック	品番	Panasonic 品番 CF-VZSU76JS バッテリーパック			品番	Panasonic 品番 CF-VZSU53AJS バッテリーパック				
ロット記号	B5KA	(裏面)	C2KA 0500			ロット記号	B9VA				
品番	CF-VZSU60AJS CF-VZSU61AJS CF-VZSU64AJS	品番	CF-VZSU75JS	CF-VZSU76JS	CF-VZSU78JS	CF-VZSU79JS	品番	CF-VZSU53AJS			
ロット記号	■■■■ A	ロット記号	B■■■■ C1■■■■ C29■■■	B■■■■ C1■■■■ C24■■■ C2K■■■ C2L■■■ C2P■■■ C3G■■■ C4A■■■	C1■■■■ C24■■■ C28■■■ C29■■■ C36■■■ C37■■■ C38■■■	C1■■■■ C37■■■ C38■■■	ロット記号	B8■■■■ B9■■■■	BC■■■■ C1■■■■	C2■■■■ C3■■■■	C9■■■■
	4桁中の下1桁 (注) 画印は任意の英数字が入ります		4桁中の上位1桁から3桁 (注) 画印は任意の英数字が入ります					4桁中の上位2桁 (注) 画印は任意の英数字が入ります			

② 2016年（平成28年）1月28日からリコールを開始したもの（1件）

【リコール実施状況】

2016年（平成28年）1月28日から無償製品交換を実施
回収率：29.3%（2016年5月9日時点）

【リコール対象製品】

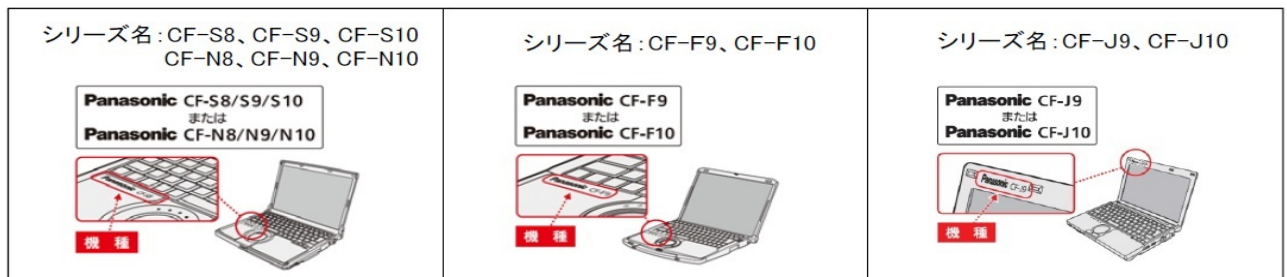
製品名：ノートパソコン用バッテリーパック
事故事象：ノートパソコンのバッテリーパックの製造上の不具合により、バッテリーセルが異常発熱し、出火に至るおそれがあります。

品番	ロット記号	製造期間	対象個数
CF-VZSU61U	BAWC、BBFC、BBXD、BBYD、BC1D、 BCCD、BCDD、C1CD、C1KD、C1ZD、 C21D、C28D、C2GD、C2MD、C36D	2011年7月 ～ 2012年4月	17,613
CF-VZSU64U	BB1C、BBAC、BBBC、BBEC、BC9D、 BCDD、C21D、C2ED、C3DD、C43D、 C44D		
CF-VZSU56AJS	BAZA、BB1A、BBAA、BBHA、BCGA、 C1BA、C1JA、C27A、C2LA		
CF-VZSU67JS	B7TB、B7VB、B8XB、B8XC		
CF-VZSU68JS	B7SB、B7XB		

<対象製品の確認方法>

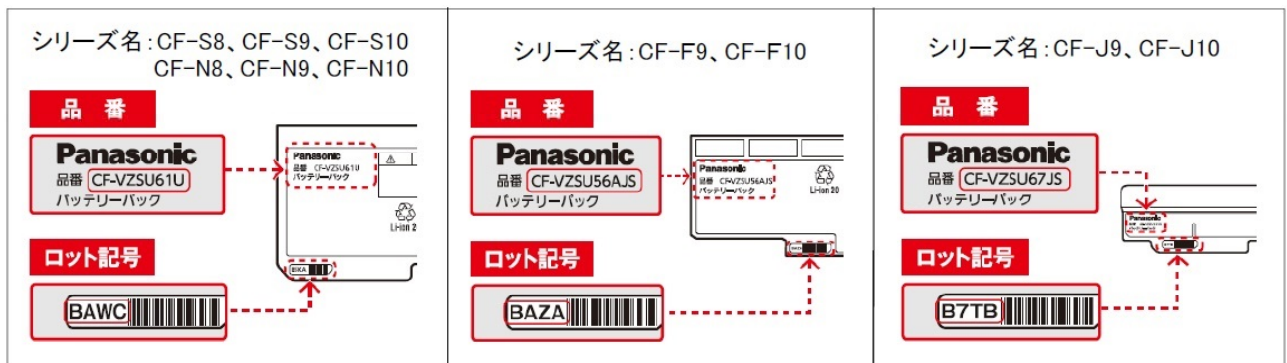
・パソコンの機種の確認方法

パソコンの機種は、本体の機種表示を御確認ください。



・バッテリーパックの品番とロット記号の確認方法

バッテリーパックの品番とロット記号は、バッテリーパックの銘板を御確認ください。



【問合せ先】

パナソニック株式会社 バッテリーパック交換受付コールセンター

電話番号：(7) 0120-870-163

※フリーダイヤル（無料）、携帯電話・PHSからも利用できません。

(イ) 06-6905-5067

※上記(7)が利用できない場合は、こちらを利用ください。

受付時間：(7) 9時～17時（土・日・祝日を除く。）

(イ) 9時～20時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：①について <http://askpc.panasonic.co.jp/info/141113.html>

②について <http://askpc.panasonic.co.jp/info/160128.html>

※上記ウェブサイトからも製品交換の申込みが可能です。

【関連情報】リコール情報サイト

- ・富士通(株)「ノートパソコン用バッテリーパック」 - 交換/回収

ウェブサイト：<http://www.recall.go.jp/result/detail.php?rcl=00000014566>

- ・(株)東芝（現 東芝クライアントソリューション(株)）「ノートパソコン用バッテリーパック」（2011年～2015年製） - 交換

ウェブサイト：<http://www.recall.go.jp/result/detail.php?rcl=00000014441>

- ・(株)フラット「Apple Macbook A1185用 互換バッテリー」 - 回収/返金

ウェブサイト：<http://www.recall.go.jp/result/detail.php?rcl=00000012662>

2. 電気ストーブ

(燦坤^{サンクン}日本電器株式会社 (法人番号9010501021064) が輸入したもの)

※平成27年度報告：6件

【リコール実施状況】

2007年(平成19年)8月7日から製品回収・返金を実施

回収率：12.4%(2016年4月30日時点)

【リコール対象製品】

事件事象：強弱切替スイッチに使用されているダイオードが不良品であったことにより、ダイオードが異常発熱し、火災に至るおそれがあります。

製品名	機種・型式	表示製造年	対象台数
電気ストーブ (カーボンヒーター)	UHC-3T (色：ベージュ) ブランド名：EUPA(ユーパ)	2009年製 2008年製	16,269
	UHC-9T (色：ブルー) ブランド名：EUPA(ユーパ)	2007年製	10,303
	TSK-5328CT ブランド名：EUPA(ユーパ)	2007年製 2006年製 2005年製	26,399
	TSK-5328CRI	2006年製 2005年製	986
	TSK-5328CRI(BW) ※販売元：(株)バルス	2005年製	486
電気ストーブ (ハロゲンヒーター)	FS-900T ※販売元：(株)フィフティ	2007年製 2006年製	15,593
合 計			70,036

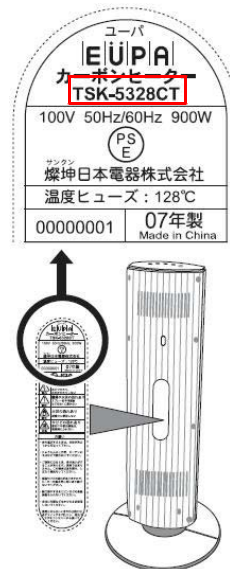
＜対象製品の外観及び確認方法＞

1) 対象製品の外観



(写真はUHC-3T)

2) 対象製品の確認方法：当該製品の裏面の型番を御確認ください。



【問合せ先】

燦坤日本電器株式会社

電気ストーブ・カーボンヒーター・ハロゲンヒーター回収ダイヤル

電話番号：0120-600-527

受付時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：<http://www.tsannkuen.jp/kinkoku.html>

【関連情報】リコール情報サイト

- ・ 大宇電子ジャパン(株) (現 東部大宇電子ジャパン(株))
「電気ストーブ (ハロゲンヒーター)」 - 回収/返金
ウェブサイト：<http://www.recall.go.jp/result/detail.php?rcl=00000005883>
- ・ (株)ユニ・ロット「ハロゲンヒーター YH-6000 (B)、YH-6001 (W)」 - 回収/返金
ウェブサイト：<http://www.recall.go.jp/result/detail.php?rcl=00000002077>
- ・ (株)フジマック「ハロゲンヒーター」 - 回収/返金
ウェブサイト：<http://www.recall.go.jp/result/detail.php?rcl=00000009320>
- ・ (株)ミュージコーポレーションが輸入し、(株)山善が販売した電気ストーブ (カーボンヒーター) - 修理又は交換
ウェブサイト：<http://www.recall.go.jp/result/detail.php?rcl=00000007527>
- ・ 日本フィリップス(株) (現 (株)フィリップスエレクトロニクスジャパン)「電気ストーブ (オイルヒーター)」 - 点検修理
ウェブサイト：<http://www.recall.go.jp/result/detail.php?rcl=00000007540>
- ・ (株)千石が輸入し、小泉成器(株)が販売した電気温風機 (セラミックファンヒーター) KCH-1233 (2013年～2014年に販売) - 交換
ウェブサイト：<http://www.recall.go.jp/result/detail.php?rcl=00000014386>
- ・ ユアサプライムス(株) 電気ストーブ「カーボンヒーター」 (2015年9月～2016年2月販売分) - 点検修理
ウェブサイト：<http://www.recall.go.jp/result/detail.php?rcl=00000014841>

3. ガストーチ

(株式会社旭製作所 (法人番号5030001017688) が輸入し、岩谷産業株式会社が販売したもの)

※平成27年度報告：6件

【リコール実施状況】

2014年(平成26年)12月11日から無償製品交換を実施

回収率：50.7%(2016年4月15日時点)

【リコール対象製品】

事故事象：ボンベ接続部の取付けビスの締付け不足により接続部に隙間ができ、ガス漏れが発生し、火災に至るおそれがあります。

商品名	品番	製造ロットNo	対象販売期間	対象台数
トーチバーナー (イワタニお料理 バーナープロⅢ)	CB-TC-CPRO3	131111	2013年12月 ～	35,368
		131211		
		140221	2014年12月	
		140702		

<対象製品の外観及び確認方法>

品番	CB-TC-CPRO3
対象ロット番号	131111・131211 140221・140702
つまみの色	薄紫



【問合せ先】

岩谷産業株式会社

イワタニお料理バーナー相談室

電話番号：0120-60-1598 ※フリーダイヤル(無料)

受付時間：9時～18時(土・日・祝日を除く。)

ウェブサイト：http://www.iwatani.co.jp/jpn/top_info/detail.php?idx=28

4. リチウム電池内蔵充電器（スマートフォン用）
 （株式会社トップランド（法人番号2080001013421）が輸入し、株式会社セブン-イレブン・ジャパンが販売したもの）
 ※平成27年度報告：4件

【リコール実施状況】

2014年（平成26年）7月8日から製品回収・返金を実施
 回収率：5.4%（2016年5月7日時点）

【リコール対象製品】

事象：当該製品の内蔵リチウム電池の不具合により、内部短絡を生じて出火に至るおそれがあります。

製品名	機種・型式	対象販売期間	対象台数
セブンライフスタイルスマートフォン用充電器	LA-2600K LA-2600W LA-2600P	2013年6月 ～ 2014年6月	224,100

＜対象製品の外観及び確認方法＞



※黒色：LA-2600K、白色：LA-2600W、ピンク色：LA-2600P

【問合せ先】

株式会社トップランド
 株式会社セブン-イレブン・ジャパン
 スマートフォン用充電器 回収事務局
 電話番号：0120-167-722
 受付時間：9時～17時（土曜・日曜・祝日を除く。）
 ウェブサイト：http://www.topland.co.jp/image/top/news_pdf/20140708.pdf
<http://www.sej.co.jp/info/20140704.html>

5. 石油ふろがま

(株式会社長府製作所(法人番号8250001005924)が製造したもの)

※平成27年度報告: 3件

【リコール実施状況】

2007年(平成19年)7月27日から無償点検・改修を実施
改修率: 34.4%(2016年4月30日時点)

【リコール対象製品】

事象: 機器の修理・点検及び空だき防止装置の作動状況を判定するため、一時的に使用する点検用コネクタ(空だき防止装置を働かせないようにするもの)を修理・点検後に戻し忘れた場合、誤って浴槽に水がない状態で運転した際に空だき防止装置が作動せず、出火に至るおそれがあります。

品目	機種・型式	対象製造期間	対象台数
石油ふろがま	JK、JK2、JK-N ※ (ハナ-ナ型式: BM-71K、BM-71KT) (セット型式: JPK、JPS-T、JPK-N)	1984年7月 ～ 1991年9月	243,420
	JPS-T3、JPK-N3(ハナ-ナ型式: BM-73K) (ハナ-ナ製造番号 000001～238930、 500002～588761が対象)	1991年8月 ～ 2001年9月	257,603
	CK-8、CK-8E	1985年1月～ 1992年5月	23,815
	CK-9、CK-9E	1985年11月～ 1987年7月	3,840
	CK-10、CK-10S (製造番号 000001～040080が対象)	1986年12月～ 2001年9月	54,181
	CK-11、CK-11S	1987年4月～ 1999年10月	111,085
	小計		
追いだき付石油給湯器	JIB-T	1984年11月～ 1988年1月	3,150
	JIB-2T	1984年10月～ 1988年7月	9,093
	JIB-4	1983年4月～ 1984年8月	4,323
	JIB-5、JIB-5E、JIB-5S、JIB-5SE	1983年11月～ 1986年7月	12,990
	JIB-6N、JIB-6NE、JIB-6NEG、 JIB-6NS、JIB-6NSG、JIB-6EA、 JIB-6EAG、JIB-6SA、JIB-6SAG	1986年3月 ～ 1988年4月	30,333
	JIB-7EG、JIB-7S、JIB-7SAG、 JIB-7SG	1987年12月～ 1991年12月	39,134
	小計		
合計			792,967

(注) ※印の型式については、機器本体に表示がされており、別途、バーナー一部には、バーナー型式名、取扱説明書には、セット型式が表示されています。

<対象製品の外観及び確認方法>

《型式表示場所》※図は一例ですが、本体正面又は側面に型式名の表示があります。



【問合せ先】

株式会社長府製作所

電話番号：0120-911-870 ※フリーダイヤル（無料）

受付時間：9時～18時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：<http://www.chofu.co.jp/support/important/20070727.html>

6. 電気洗濯機

(三洋ハイアール株式会社(現 ハイアールジャパンセールス株式会社
(法人番号6120001100558))が輸入したもの)

※平成27年度報告：3件

【リコール実施状況】

2010年(平成22年)11月12日から無償点検・部品交換を実施

改修率：16.2%(2016年4月30日時点)

【リコール対象製品】

製品名：Haier(ハイアール)全自動洗濯機

事故事象：当該製品のモーター用コンデンサの製造工程において、異物が混入していたため、使用中に徐々に絶縁劣化を起し、内部短絡を起して出火に至る可能性があります。

機種・型式	製造番号	対象販売期間	対象台数	確認方法	
JW-Z20A	全て対象	2002年4月 ～2005年10月	12,600	A	
BW-Z20A BW-Z20B	全て対象	2002年4月 ～2003年3月	4,320		
JW-Z23A	全て対象	2002年10月 ～2005年10月	19,080		
JW-Z45A	全て対象	2003年1月 ～2004年7月	16,480		
JW-Z50A JW-Z50B JW-Z50C JW-Z50D	全て対象	2003年11月 ～2005年11月	42,628		
JW-K33A	E100001～E102484 F100001～F103036 G100001～G100552	2005年3月 ～2008年8月	6,072		
JW-K50B	E100001～E100800 F100001～F109280	2005年3月 ～2008年8月	10,080		
JW-K50C	E100001～E101440 F100001～F115840	2005年11月 ～2007年3月	17,280		
HSW-23M1	全て対象	2003年1月 ～2003年3月	6,580		B
HSW-233M	全て対象	2003年1月 ～2004年5月	2,160		
HSW-50S1	全て対象	2002年5月 ～2003年8月	40,719		
HSW-50S2	全て対象	2003年5月 ～2005年12月	54,720		
HSW-50S3	全て対象	2004年10月 ～2006年5月	82,887		
HSW-50S5	2200001～2213800	2006年5月 ～2007年2月	13,800	C	
合計			329,406		

<対象製品の外観（写真はHSW-50S5）>



<対象製品の確認方法>

- 1) 確認方法A（販売元がハイアールジャパンセールス株式会社の製品）
 定格銘板で下記の型式及び製造番号を御確認ください。

型式 → JW-Z45A

水位	10	6	4	1
洗濯容量 (・以下)	4.5	2.0	1.0	0.5
水量(L)	41	33	27	15

定格消費電力 345/390W (50/60Hz)

■使用上の注意
 1. 電源は必ずコンセントからとること。
 2. 周囲に間隙をおいて設置すること。
 3. ベンジン・灯油・シンナー・ガソリンなどのついたものは、洗濯や脱水をしないでください。

2003年製 MADE IN CHINA
 ハイアールジャパンセールス株式会社
 大阪市天王寺区生玉町3番25号タマビル10F

製造番号 **C 100000** → **製造番号**

- 2) 確認方法B（販売元が三洋ハイアール株式会社の製品）
 操作パネル上の製品品番又は定格銘板で型式を御確認ください。



- 3) 確認方法C (販売元が三洋ハイアール株式会社の製品)
当該製品の背面又は側面の定格銘板で型式及び製造番号を御確認ください。

Haier		
全自動電気洗濯機		
型式	HSW-50S5 50-60Hz用 JET	
定格電圧・周波数	100V・50/60Hz	
定格消費電力	345/390W	
標準洗濯容量	5.0kg	
定格時間	標準コース	48分
	洗いのみ	23分
製造番号	0000000	製造番号
回路図		
三洋ハイアール株式会社		
MADE IN CHINA		

【問合せ先】

ハイアールジャパンセールス株式会社

電話番号：0120-865-123

受付時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：http://www.haier.com/jp/support/haier_washing_machine/index.shtml

【関連情報】リコール情報サイト

- ・ シャープ(株)「小形全自動洗濯機」、無印良品「全自動洗濯機」(1998年～1999年製)
 - 点検修理
 - ウェブサイト：<http://www.recall.go.jp/result/detail.php?rci=00000006141>
- ・ シャープ(株)「電気洗濯機」(1999年～2006年製) - 点検修理
- ウェブサイト：<http://www.recall.go.jp/result/detail.php?rci=00000006803>
- ・ 三洋電機(株)「トップオープンドラム式洗濯乾燥機」(2002年～2006年製)
 - 点検・修理又は回収
 - ウェブサイト：<http://www.recall.go.jp/result/detail.php?rci=00000002245>

7. 電気こんろ

(日立熱器具株式会社(現 日立アプライアンス株式会社(法人番号8010401057011))が製造したもの)

※平成27年度報告：3件

【リコール実施状況】

電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカー13社により「小型キッチンユニット用電気こんろ協議会」を設立し、2007年(平成19年)7月3日から無償改修(スイッチのつまみ部分にカバーを付ける。)を実施(現在11社が継続実施。)

改修対象台数、改修率

一口電気こんろ

改修対象台数 530, 401台(全社合計)

改修率 96.4%(2016年3月31日時点)

上面操作一口電気こんろ

改修対象台数 60, 969台(全社合計)

改修率 74.2%(2016年3月31日時点)

複数口電気こんろ

改修対象台数 147, 700台(全社合計)

改修率 69.8%(2016年3月31日時点)

【リコール対象製品】

事件事象：電気こんろのつまみ部分が露出しており、身体や荷物が触れて気が付かないうちにスイッチが入り、出火に至るおそれがあります。

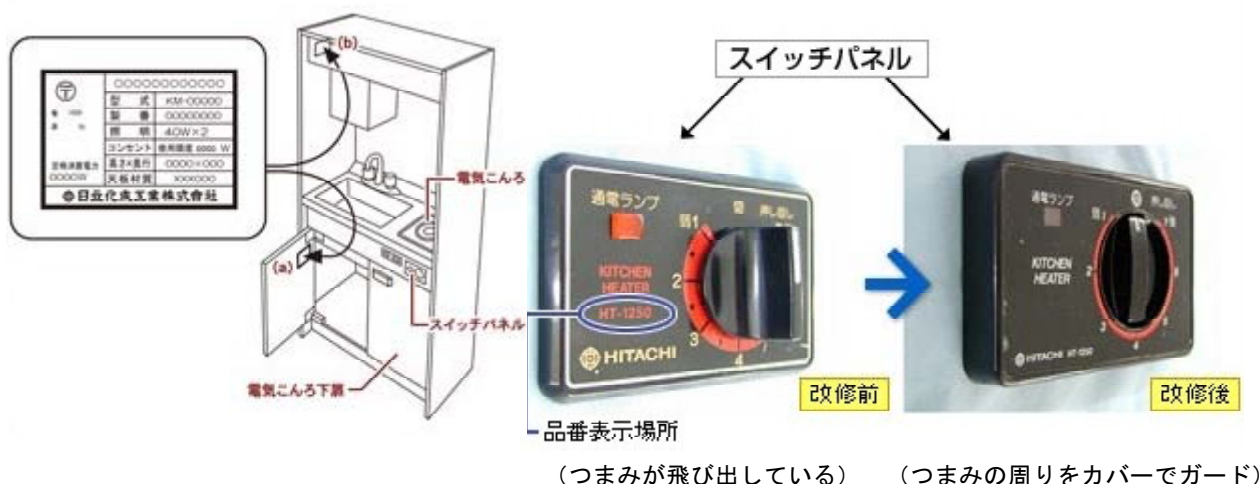
※対象製品の機種・型式は、別添参照。

<対象製品の外観及び確認方法>

対象製品の外観(写真はHT-1250)



対象製品の確認方法：キッチンユニットの扉内側、上部壁又はスイッチパネルのつまみ部に表示している型式等を御確認ください。



「メーカー名」及び「品番」につきましては、扉の内側やスイッチなどを御確認ください。

「品番」が表示されていない場合は、「メーカー名」又は「スイッチ部の形状」を御確認の上、下記問合せ先まで御連絡ください。

改修対象の電気こんろは、スイッチパネルのつまみが飛び出ている形状のものになります。

【問合せ先】

日立アプライアンス株式会社

電話番号：0120-256-557

受付時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：http://kadenfan.hitachi.co.jp/ch_info/

小形キッチンユニット用電気こんろ協議会

電話番号：0120-355-915

受付時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：<http://www.denki-konro.jp/>

【関連情報】リコール情報サイト

- ・松下電器産業(株) (現 パナソニック(株)) 「キッチンユニット用電気こんろ (1口タイプと複数口タイプ)」 (1977年～1990年製) - 修理

ウェブサイト：<http://www.recall.go.jp/result/detail.php?rci=00000007271>

- ・富士工業(株) サンウエーブ工業(株) (現 株LIXIL) の「小形キッチンユニット」に組み込まれた「電気こんろ」 - 修理

ウェブサイト：<http://www.recall.go.jp/result/detail.php?rci=00000007267>

火災事故防止に向けて 改修のお願い

1977年から2004年までに製造したキッチンユニット等で使用の電気こんろを探しています

身体や物が接触し、意図せずスイッチが「入」となる可能性がある構造であったために、電気こんろの上や周囲に可燃物が置かれていて、火災事故に至る危険性があります。



一口こんろ(前面操作) ※写真は富士工業製



ブランド表示はHITACHIまたは、SUNWAVE
一口こんろ(上面操作)



複数口こんろ(前面操作のみ)

長期間使用されない場合は、コンセントから電源プラグを抜いてください。

対象製品 スイッチ部外観例



つまみが飛び出している電気こんろが対象です。

改修済み製品 スイッチ部外観例



周りにガードのあるつまみは改修済みです。引き続きご使用いただけます。

【対象製品】

形式	電気こんろメーカー(現社名)	電気こんろ品番
前面操作一口電気こんろ※1	サンウエーブ工業	SBE-101-100V、SBE-101-200V、FHS-31A、FHS-31B
	東芝ライフスタイル (旧東芝株式会社 東芝コンシューママーケティング株式会社)	BHP-111、BHP-121
	パナソニック アプライアンス社 (旧パナソニック株式会社 松下電器産業株式会社)	NK-1101、NK-1102、NK-2101、NK-2102
	日立アプライアンス	HT-1250、HT-1550、HT-1250T
	ハウステック (旧日立株式会社 株式会社日立ハウステック)	HK-1102、HK-2102、HT-1250C
	富士工業 三菱電機	FH-31A、FH-31B(品番表記がなく、100V、200Vのみを表示している製品もあります。) CR-1201、CR-1201A、CR-1202、CR-1501、CR-1501A、CR-1501B
上面操作一口電気こんろ※1	サンウエーブ工業	HT-1290、HT-1500
	日立アプライアンス	HT-1290、HT-1290T、HT-1500
複数口電気こんろ※2	サンウエーブ工業	SBE-2G、SBE-3G、SBE-3T
	東芝ライフスタイル (旧東芝株式会社 東芝コンシューママーケティング株式会社)	HP-2000、HP-2000J、HP-2000T、HP-3000、UHP-S36A、UHP-S36AT、 BHP-361T、BHP-365、BHP-461、BHP-461N、BHP-461W
	パナソニック アプライアンス社 (旧パナソニック株式会社 松下電器産業株式会社)	NK-2220、NK-2251、NK-2252、NK-2306、HNT-2200(※3)、NK-2201、NK-2202、NK-2203、NK-2301、 NK-2302、NK-2303、NK-2204、NK-2204CM、NK-2204M、NK-2304、NK-2305、NK-2307
	日立アプライアンス	HT-3000G、HT-3010G、HT-3310、HT-3510、HT-3511A、HT-4510、HT-D3451、HT-D4451、HT-D4451SS
	富士工業	FH-62、FH-621、FH-63、NSH-621、SBA-201、SBA-211、SBA-211A、SBA-301、SBA-311、SBA-311L

※1、小形キッチンユニット(冷蔵庫付きタイプ・扉仕様タイプ等も含まれます)に組み込まれています ※2、据置き型・ビルトイン型があります ※3、ブランド名はHEC

上記電気こんろは、下記協議会加盟キッチンユニットメーカー他のキッチンまたはキッチンテーブル等に組み込まれている場合があります。

【小形キッチンユニット用電気こんろ協議会加盟キッチンユニットメーカー(五十音順)】

クリナップ株式会社、三協立山株式会社、タカラスタンダード株式会社、パナソニック株式会社、エコソリューションズ社

【小形キッチンユニット用電気こんろ協議会加盟会社名・お問い合わせ先(五十音順)】

誠に申し訳ありませんが電気こんろのスイッチを無償で改修いたしますので、下記フリーダイヤルへご連絡ください。

クリナップ株式会社 0120-126-174 http://cleanup.jp/	三協立山株式会社 (旧社名 三協立山アルミ株式会社) 0120-202-436 http://www.st-grp.co.jp/	タカラスタンダード株式会社 0120-200-805 http://www.takara-standard.co.jp/
東芝ライフスタイル株式会社 (旧東芝株式会社 東芝コンシューママーケティング株式会社) 0120-668-401 http://www.toshiba.co.jp/tha/	株式会社ハウステック (旧社名 株式会社日立ハウステック) 0120-524-852 http://www.housetec.co.jp/	パナソニック株式会社 アプライアンス社 (旧パナソニック株式会社 松下電器産業株式会社) 0120-391-391 http://panasonic.co.jp/
パナソニック株式会社 エコソリューションズ社 (旧パナソニック株式会社 松下電器株式会社) 0120-116-484 http://panasonic-denko.co.jp/	日立アプライアンス株式会社 0120-256-557 http://www.hitachi-ap.co.jp/	富士工業株式会社 0120-500-621 http://www.fjic.co.jp/
三菱電機株式会社 0120-099-506 http://www.mitsubishielectric.co.jp/	株式会社 LIXIL (旧社名 サンウエーブ工業株式会社) 0120-190-530 http://www.sunwave.co.jp/	

フリーダイヤル受付時間 9:00~17:00 (土、日、祝日を除く)

お客様からご提供いただきました氏名・住所・電話番号などの個人情報は、当該製品の点検と改修目的以外には使用いたしません。

小形キッチンユニット用電気こんろ協議会 0120-355-915 メールアドレス dkk.jimu@denki-konro.jp

<http://www.denki-konro.jp/>



総務省消防庁・東京消防庁・経済産業省の各ホームページにも掲載され、注意喚起並びに改修を促進しています。

総務省消防庁 <http://www.fdma.go.jp/html/data/tuchi1908/pdf/190824yo307.pdf>

東京消防庁 <http://www.tfd.metro.tokyo.jp/lfe/topics/200910/kitchen.html>

経済産業省 http://www.meti.go.jp/product_safety/recall/file/chuui_kanki/denkikonro.htm

8. 石油ストーブ（開放式）

（株式会社コロナ（法人番号5110001014116）が製造したもの）

※平成27年度報告：2件（うち、1件は火災及び死亡事故）

【リコール実施状況】

2008年（平成20年）9月17日から無償点検・修理を実施

改修率：2.1%（2016年4月30日時点）

【リコール対象製品】

事象事象：石油ストーブ及び石油温風暖房機（石油ファンヒーター）に付属する給油タンク（よごれま栓タンク）について、長期間の使用による給油口の変形などの要因により、給油口がロックされたと使用者が誤認する「半ロック状態」になる事象が発生し、給油作業中、製品の給油タンクから灯油がこぼれ、火災に至るおそれがあります。

石油ストーブ(反射型)

製造年(西暦)	型 式			
1987	SX-1800DX	SX-2200DX		
1988	SX-1800	SX-2200	SX-1800DXA	SX-2200DXA
1989	SX-1810	SX-2210	SX-3000	
1990	SX-1820	SX-2220	SX-3020	
1991	SX-1840	SX-2240	SX-3040	
1992	SX-1850	SX-2250	SX-2250X	SX-3050
1993	SX-1860	SX-2260	SX-3060	
1994	SX-1870	SX-2270	SX-3060	
1995	SX-1880Y	SX-2280Y	SX-3080Y	
1996	SX-1800Y	SX-2200Y	SX-3080Y	NX-22Y
	RX-D18Y			
1997	SX-B21Y	SX-B26Y	SX-B35Y	SX-B27WY
	NX-26Y	RX-B21Y	RX-B26Y	
1998	SX-C210Y	SX-C260Y	NX-26Y	
1999	SX-D27WY			
2000	SX-E210Y	SX-E260Y	SX-E21Y	SX-E26Y
	SX-B35YA	SX-D27WYA	NX-26YA	KM-D27WY

石油ファンヒーター

製造年(西暦)	型 式			
1993	FH-3360AYL			
1994	FH-2570Y	FH-3270Y	FH-3370AYL	GT-2570Y
	GT-3270Y	FK-F250	FK-F320	KH-A25Y
	KH-A32Y	KH-3207Y		
1995	FH-2580Y	FH-3280Y	FH-5580Y	FH-2580AY
	FH-3380AY	NH-2580Y	NH-3280Y	GT-2580Y
	GT-3280Y	KH-B25Y	KH-B32Y	FK-G250
	FK-G320	AH-3280Y		
1996	FH-A30Y	FH-A37Y	FH-A47Y	FH-A60Y
	FH-A30AY	FH-A37AY	NH-A30Y	NH-A37Y
	GT-A30Y	GT-A37Y	GT-A30YJ	KH-A30WS
	KH-A37WS	KH-C30Y	KH-C37Y	FK-H30
	FK-H37			
1997	FH-B30AY	FH-B37AY	FH-B30BY	FH-B40BY
	FH-B50BY	FH-B62Y	NH-B30BY	NH-B40BY
	GT-B30BY	GT-B40BY	KH-B30WS	KH-B40WS
	KH-D30BY	KH-D40BY	FK-J30	FK-J40
1998	FH-C320BY	FH-C430BY	FH-C530BY	GT-C30Y
	GT-C32BY	GT-C53BY	FK-K32	FK-K53
	KCF-A300			
1999	FH-D320BY	FH-D430BY	FH-D530BY	FH-MD30Y
	GT-D30Y	GT-D32BY	GT-D43BY	GT-D53BY
	GT-EG30Y	GT-KS30Y	FK-L30	FK-L32
	FK-L43	FK-L53		
2000	FH-E62Y	FH-EX32BY	FH-EX43BY	FH-EX53BY
	FH-ES32BY	GT-E30Y	KM-30Y	KS-E30Y
	FK-M30	FK-M32	FK-M43	FK-M53
	FJ-V30Y			

- ・ 製造台数：石油ストーブ 2, 090, 000台
- 石油ファンヒーター 4, 270, 000台
- 計 6, 360, 000台

<対象製品の外観>

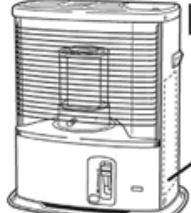


(写真はS X - D 2 7 W Y A)



(当該製品の給油タンク)

<対象製品の確認方法>



【製造年の表示位置】

△△年製

【対象製品の製造年】 (1987年製から1995年製の製品には製造年表示がありません。)

2000年製 00年製

?

1996年製 96年製* 及び 製造年表示のないもの

*ファンヒーターについては94年製以降製造年表示があります。








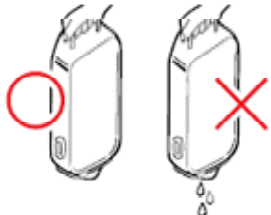
【問合せ先】

株式会社コロナ お客様相談窓口

電話番号：0120-623-238

受付時間：9時～17時（土・日・祝日・年末年始及び同社休業日を除く。）

ウェブサイト：<http://www.corona.co.jp/report/oshirase.html>

 警告	 給油時消火	 危険	 ガソリン厳禁
●給油は、必ず消火し、火が消えたことを確かめてからおこなってください。火災のおそれがあります。		●必ず灯油をご使用ください ●ガソリンなど揮発性の高い油は、絶対に使用しないでください。火災の原因になります。	
			
 警告	 油もれ危険		
●給油後、油タンクの給油口を確実にロックし、開かないことを確認してください。		●給油後は、給油口を下にして油もれないことを確認してからストーブにセットしてください。	
①確実にロック 「ハチン」と首が 強く押す するまで強く押す	②ロックの確認 持ち上げて確認 給油口をしめたあと、先端を指で持ち上げ、開かないことを確認してください。	③油もれの確認 	

【関連情報】リコール情報サイト

- ・(株)千石が輸入し、(株)グリーンウッドが販売した石油ストーブ（開放式）
 - － カートリッジタンクの交換

ウェブサイト：<http://www.recall.go.jp/result/detail.php?rci=00000002357>